

質 問 回 答 書

2022年8月26日版

一般財団法人塩尻市振興公社

(仮称)地域DXセンター整備事業設計・施工者選定公募型プロポーザルに関する質問に対して、以下のとおり回答します。

【更新履歴】

- ・2022年7月29日 初版公開 (No. 1～4回答)
- ・2022年8月 5日 第2版公開 (No. 5～7回答)
- ・2022年8月19日 第3版公開 (No. 8～35回答)
- ・2022年8月26日 第4版公開 (No. 36～56回答)

No	資料名	ページ	質問	回答
1	実施要領	7、10	日程について、現在、JVの構成を模索している状況です。 JV構成が成立し8月3日正午までに参加表明の書類を作成し、提出が非常に厳しいです。 8月3日正午までにア 参加表明書(様式4-1-1又は4-1-2)のみの提出とさせて頂き、8月5日中に、イ～オの書類提出とさせて頂けないでしょうか。	本プロポーザルの7月29日(金)から8月10日(水)までの日程について、次のとおり変更します。(変更する日程のみ記載し、これ以外の項目は実施要領に記載の日程のままとします。) ・参加表明〆切： 8月3日(水)正午⇒8月8日(月)17時 ・参加資格確認結果及び参加者番号の通知： 8月4日(木)⇒8月10日(水)
2	実施要領	7	参加表明書、参加確認申請書及び共同企業体協定書の提出期限が8月3日(水)正午までとなっております。JV申請を検討している企業の場合、出資比率等決定事項が多く存在しており、申請書類提出が間に合いません。提出期間の延長をお願いいたします。(希望日：8月8日(月)まで)	「No.1」の回答のとおりです。
3	実施要領	10	10.参加表明書の作成及び提出方法(2)提出方法につきまして、書留郵便(配達時間指定郵便)にて郵送とする。となっておりますが、代表者割印にて厳封致しますので持参も可として頂けないでしょうか。ご検討をお願いいたします。	重要書類の所在を第三者の証明によって明らかにする意味も含んでおりますので、実施要領に記載のとおりとします。
4	実施要領	10	10.参加表明書の作成及び提出方法(3)提出書類・部数 エ事務所や技術者の資格、実績を確認できる資料の提出とありますが、技術者の資格実績は、技術提案書の様式6-4実績審査に係る提案書にて提出するものと考えます。ご教示下さいますよう、よろしくお願いいたします。	「技術者の資格、実績を確認できる資料」は、様式4-2参加資格確認書内の各業務の配置技術者の記載内容を裏付ける資料として提出を求めますが、参加表明時点では「誓約」に留まりますので必須の提出資料としません。 様式6-4実績審査に関する提案書提出時には必須提出とします。

No	資料名	ページ	質問	回答
5	実施要領	9	参加表明以外に関する質問期限が8月8日(月)の正午までとなっております。技術提案書の資料を作成する上で、疑義が生じると思われます。質問期間が短すぎるため、8月26日(金)まで質問書提出期限を延長して頂けないでしょうか。	「No.1」の回答に加え、次のとおり日程を変更します。 ・参加表明以外に関する質問の〆切：8月8日(月)正午⇒8月23日(火)17時 ・参加表明以外に関する質問への最終回答：8月10日(水)⇒8月26日(金)
6	実施要領	2	施工業務について、令和5年3月10日までとなっております。今後、新型コロナウイルス感染症等の自然災害が発生することにより、機器類(照明器具等)及び建設資材等の納入及び設置期限が間に合わない場合、工期延長は可能でしょうか。	協議により変更することは可能です。ただし、次の条件に適合する場合のみとします。(この条件は現時点の暫定的なものであり、協議段階では項目が追加される場合があります。) ・本業務が単年度の国庫補助事業であることから、令和4年度内に業務完了、検査合格、本会社からの精算払いが完結する日程であること。 ・本会社が別途発注予定の工事等と日程が重複することから、部分引渡や当該業者の立ち入り、物品設置や工事等について調整、協力すること。
7	-	-	電気設備及び機械設備に関する、既存図面及び改修していれば改修後の図面をご提供をお願い致します。	実施要領P7の「7(2)電子データによる提供資料」に追加して、次の資料を提供します。 ■追加提供資料 ・新築時電気設備工事図面(紙媒体のスキャンデータ) ・新築时空調設備工事図面(紙媒体のスキャンデータ) ・空調設備改修時工事図面 ■提供期間 8月8日(月)午前9時～8月10日(水)午後3時 ■提供方法 CD-Rの配布 ※提供期間及び提供方法の詳細については実施要領P8の「7(3)電子データの提供期間及び(4)電子データの提供方法」によります。
8	基本設計図書	E-03	電話モジュラージャックの数量が不明です。ご指示ください。	E-03図の表中の「情報コンセント」22か所です。

No	資料名	ページ	質問	回答
9	基本設計図書	E-03	光ケーブル（KADOプラザ通信回線）と記入がありますが、既存回線にネットワークを接続するのですか、それとも新規に引込みし2F単独でのネットワークを構築するのでしょうか。ご教示ください。（新規引込みであれば2Fネットワーク機器設定は可能ですが、既存回線接続ですと、既存ネットワーク設定内容との調整が必要なため。）	既存回線に接続します。
10	基本設計図書	E-03	2に記入しました光ケーブルの始点の機器及び場所が不明です。ご教示ください。	各光ケーブルの始点及び機器は以下のとおりです。 ・KADO：ウィングロードビル3階KADO内サーバー室、Cisco Cataryst2960 ・プラザ：ウィングロードビル3階KADO内サーバー室、成端済み空き芯
11	基本設計図書	E-03	Sゲートシステムの機器と一般システムの機器数量が混ざっています。分けた数量をご教示ください。	Sゲートシステム専用の機器は、AT-GS950/48のみです。その他の機器は一般システムと共用です。
12	基本設計図書	E-07	S P設定範囲をご教示ください。（小部屋・会議室等）	基本設計時は各室全範囲とも半径2.3mにて計画しています。実施設計段階で消防と協議を行ってください。
13	基本設計図書	音響設備	音響設備の音源は何かが必要かご教示ください。（CDデッキ・ワイヤレスマイク等）	以下のとおりとします。 ・LINE入力 ・有線マイク入力 ・ワイヤレスマイク入力（同時4ch使用） ・Bluetooth入力
14	基本設計図書	D-14-6	トイレ呼出ボタン設置場所は、多目的WCのみで良いでしょうか。ご指示ください。	お見込みのとおりです。
15	基本設計図書	A-05-02	SW-01に関して「コクヨ プランナーウォールSHIFTスタンダードパネル」との記載がありますが同等品の「小松ウォール工業 ライトリーウォール LW-60D-PS」と読み替えて積算してもよろしいでしょうか。■ライトリーウォール LW-60D-PS https://www.komatsuwall.co.jp/special/80.html	よいものとします。ただし、実施設計段階において意匠性や基本性能等の詳細を確認するものとします。

No	資料名	ページ	質問	回答
16	基本設計図書	A-05-02	AD-01、AP-01、AW-01に関して 「コクヨ プランナーウォールVT」との記載がありますが同等品の「小松ウォール工業 マイティ スマートレール」と読み替えて積算してもよろしいでしょうか。 ■マイティ スマートレール https://www.komatsuwall.co.jp/products/movable/glass/mighty-smartrail/index.html	よいものとします。 ただし、実施設計段階において意匠性や基本性能等の詳細を確認するものとします。
17	基本設計図書	A-05-02	AW-01に関して 「ダブルガラス（ブラインド内蔵）」との記載がありますが、このブラインドの動作は電動でしょうか。それとも手動でしょうか。 また、ブラインドの動作は昇降式かチルト式のどちらでお考えでしょうか。ご教示ください。	電動・昇降式とします。
18	基本設計図書	A-05-03	AD-02に関して ADをLSDと読み替えて積算してもよろしいでしょうか。	よいものとします。
19	基本設計図書	A-05-03	AW-02、AD-04に関して AW-02のアルミサッシに「ダブルガラス」との記載がありますが既製品サッシにダブルガラス仕様のものはありません。 つきましては、ダブルガラス納まりのガラスパーテーション「小松ウォール工業 マイティ スマートレール」と読み替えて積算してもよろしいでしょうか。 また、その場合はAD-04をマイティ スマートレールに付帯するガラス扉として見積もってもよろしいでしょうか。 ■マイティ スマートレール https://www.komatsuwall.co.jp/products/movable/glass/mighty-smartrail/index.html	よいものとします。 ただし、実施設計段階において意匠性や基本性能等の詳細を確認するものとします。

No	資料名	ページ	質問	回答
20	基本設計図書	ー	<p>AW-03、AD-05、AD-06に関して AW-03のアルミサッシに「ダブルガラス」との記載がありますが既製品サッシにダブルガラス仕様のものはありません。</p> <p>つきましては、ダブルガラス納まりのガラスパーテーション「小松ウオール工業 マイティ スマートレール」と読み替えて積算してもよろしいでしょうか。</p> <p>また、その場合はAD-05、AD-06をマイティ スマートレールに付帯するガラス扉として見積もってもよろしいでしょうか。</p> <p>■マイティ スマートレール https://www.komatsuwall.co.jp/products/movable/glass/mighty-smartrail/index.html</p>	<p>よいものとします。</p> <p>ただし、実施設計段階において意匠性や基本性能等の詳細を確認するものとします。</p>
21	基本設計図書	A-05-03	<p>AD-04、AD-05、AD-06に関して これらの面番のガラス扉を「小松ウオール工業 マイティ スマートレール」に読み替えて積算する場合、扉の仕様についてのご指示ください。ダブルガラス戸、片寄ガラス戸からお選びいただけます。</p>	<p>ダブルガラス戸とします。</p>
22	基本設計図書	A-05-03	<p>AW-03に関して 「小松ウオール工業 マイティ スマートレール」に読み替えて積算する場合、無目ナシの意匠で積算してもよろしいでしょうか。</p>	<p>よいものとします。</p>
23	基本設計図書	A-05-04	<p>SD-01に関して SDをLSDに読み替えて積算してもよろしいでしょうか。</p>	<p>よいものとします。</p>
24	基本設計図書	D-14-1 D-14-2 D-14-3	<p>トイレブースに関して 「小松ウオール工業 サニティ TB-TP (アイカ工業指定色)」にて積算してよろしいでしょうか。</p> <p>■サニティ https://www.komatsuwall.co.jp/products/toiletbooth/normal/sanity/index.html</p>	<p>よいものとします。</p>

No	資料名	ページ	質問	回答
25	基本設計図書	A-05-2	AAD-01、02、03に関してアルミドアの製作可能寸法をオーバーします。 つきましては ①添付のMAX寸法とする ②引き分け戸に変更する ③スチール製ドアに変更する いずれかでの対応とさせていただきたいです。 ご検討の程お願いいたします。 なお、アルミ製よりもスチール製の方がコストUPとなります。	意匠を優先とし「③スチール製ドアに変更」とします。
26	基本設計図書		建具全般に関してガラス厚をご指示ください。	厚さについては、ガラスの安全設計指針に基づき経済性も考慮した上で選定してください。
27	基本設計図書	A-05-2 D-05	キープランと展開図において建具符号に相違があります。 キープラン：AAW-02 展開図：AW-02 展開図を正として積算してもよろしいでしょうか。	誤記です。展開図を正としてください。
28	基本設計図書	A-05 D-02-1	発信スペースに関してキープランと展開図において建具符号に相違があります。 キープラン：AD-03 展開図：AAD-03 どちらを正として見積もればよろしいでしょうか。ご指示ください。	誤記です。展開図を正としてください。
29	基本設計図書	D-02-1 D-05	AAD-03に関してAW-02を「小松ウオール工業 マイティスマートレール」とし、AAD-03をそれに付帯する扉とする場合、AAD-03が製作可能寸法をオーバーします。つきましては、製作可能な最大寸法である有効W1200のガラス引き戸と読み替えて積算してもよろしいでしょうか。	基本設計図書におけるW寸法を優先としスチール製ドアとします。 (No. 18と同様)
30	基本設計図書	A-05-3 D-05	AD-03に関して建具表と展開図の間でH寸法において相違があります。 建具表：H2100 展開図：H2800 どちらを正として見積もればよろしいでしょうか。ご指示ください。	誤記です。展開図を正としてください。

No	資料名	ページ	質問	回答
31	基本設計図書	E-02	回路番号303のコンセント種類に記載がありません。家具用コンセントの設置を見込めばよろしいでしょうか。ご指示ください。	家具用コンセントとします。
32	基本設計図書	E-02	会議室A～Dの机に壁面コンセントの記号があります。天井・床どちらへの取付になりますか。ご指示ください。	天井とします。
33	基本設計図書	E-02	管理事務室のカウンターにある壁面コンセントが配線されておらず回路番号が分かりません。ご指示ください。	「322」とします。
34	基本設計図書	E-03	凡例の下に、“各箇所にPF25”と記載があるのですが、どの部分を指しているのか分かりません。ご指示ください。	PF管25mmを空配管として各箇所（壁ジャック・AP・Sゲート）に配管とします。工事の流れとしては空配管＋予備線→実線配線＋器具取付となります。
35	実施要領	9	現況では、細部検討を行っており質疑書を鋭意作成しております。時間が足りないため、質疑提出期限を後1日だけ再延長して頂けないでしょうか。（8月24日(水)17時まで）	「No.5」の回答の一部を以下のとおり変更します（下線部）。 ・参加表明以外に関する質問の〆切： 8月8日(月)正午⇒8月 <u>24日(水)</u> 17時
36	基本設計図書	共通	給排水配管施工部の1階天井は解体と考えるて宜しいでしょうか。	よいものとします。 ビル内テナントが通常営業中であることを踏まえ、施工に必要な最低限の範囲で一時撤去し、工事完了後は速やかに復旧してください。
37	基本設計図書	共通	各給排気ファンにVDの記載がありませんが不要でしょうか。	必要ですので見込んでください。
38	基本設計図書	共通	各ダクトにFDの記載ありませんが区画はありませんか。	区画については基本設計図書A-07の「法規チェック図」のとおりです。 防火区画を貫通するダクト経路に変更する場合にはFDが必要ですので見込んでください。
39	基本設計図書	共通	移設指示のある制気口の焼き付け塗装直しはないものと考えて、清掃のみと考えて宜しいでしょうか。	清掃のみとします。

No	資料名	ページ	質問	回答
40	基本設計図書	M-02	個室ブースの制気口サイズが記載されていませんが100*100と考えて宜しいでしょうか。	100×100としてください。
41	基本設計図書	M-02	サーバー室の制気口リストが記載ありません。面風速2m/sとし200*200と考えて宜しいでしょうか。	200×200としてください。
42	基本設計図書	M-03	図面に記載があるOF-1, 2, 3の機器表がありません。ご指示ください。	誤記です。「【修正】換気機器表」及び「【修正】既設制気口移設図」を確認してください。
43	基本設計図書	M-03	セレクト事務所の制気口リストがありません。ご指示ください。	セレクト事務所内のアネモは工事対象外です。 バイパスの制気口2か所は既存制気口です。
44	基本設計図書	M-04	排煙の開放装置は本工事ですか、本工事の場合装置は手動式及び電気式ですか。	要求水準書P13「3-(6)-エ」に記載のとおりです。
45	基本設計図書	M-05	給排水配管の管種をご指示ください。	給水管はHIVPとします。 排水管はVPとし、区画貫通部は耐火認定品を使用してください。
46	基本設計図書	M-05	給排水配管の既設図を頂けますでしょうか。	実施要領P7の「7(2)電子データによる提供資料」及び質問回答書「No.7」の回答に追加して、次の資料を提供します。 ■追加提供資料 ・新築時衛生給排水設備工事図面（紙媒体のスキャンデータ） ■提供期間 8月29日(月)午前9時～9月2日(金)午後5時 ■提供方法 CD-Rの配布 ※提供期間及び提供方法の詳細については実施要領P8の「7(3)電子データの提供期間及び(4)電子データの提供方法」によります。
47	基本設計図書	M-05	排水管が汚水雑排水合流式ですが通気管の記載がありません不要でしょうか。	キッチン系統で1か所、トイレ系統で2か所見込んでください。

No	資料名	ページ	質問	回答
48	基本設計図書		現在設置してある仮設間仕切壁は、現状の状態で本工事へ引き継がれるものとして、仮設間仕切壁の撤去等は本工事に含むものと考えてよろしいでしょうか。	お見込みのとおりです。
49	要求水準書		要求水準書添付資料の「行政議事録」より、本工事は確認申請の対象外と読み取りましたが間違いありませんでしょうか。また、確認申請の対象外となる場合、防災計画書は不要と考えてよろしいでしょうか。	確認申請については、要求水準書P17「4-(2)-ウ」に記載のとおりです。防災計画書についても不要と考えますが、確認申請と同様に実施設計者の責任において行政確認を行ってください。
50	提案書		提案書のデザインコンセプトに、「拭き漆」、「ぶどうの絞りかすを再利用した塗料」の記載がありますが、基本設計図には当該内容の記載が見当たりません。使用箇所のご指示をお願いいたします。	現時点で「拭き漆」「ぶどうの絞りかすを再利用した塗料」を使用する想定はありません。
51	提案書		提案書のデザインコンセプトの「ぶどうの絞りかすを再利用した塗料」について、取り扱い業者またはメーカーをご紹介いただけますでしょうか。	「No. 42」に記載のとおりです。
52	基本設計図書	A-01-1 A-01-2	壁及び天井の特殊塗装について、図面にAIZUとメーカーの記載がありますが、アイカ工業のジョリパットと同等品と考えてよろしいでしょうか。（※今後のメンテナンス等を考えると一般的に流通している汎用的な仕上げの方がよいかと考えます。）	同等品とは認められません。
53	基本設計図書	DF-1 DF-5	各家具について、仕上材をコーリアンからカラマツ材に変更することは可能でしょうか。	不可とします。

No	資料名	ページ	質問	回答
54	基本設計図書	A-04	床工事について、基本設計図では、「既存床の上カチオン処理+新規塩ビタイル貼り」となっていますが、メーカーより既存塩ビタイル上へのカチオン処理は、保証対象外で施工不可能とのことで、不適合と思われます。既存塩ビタイルのワックス除去の上、新規塩ビタイル貼りとしてよろしいでしょうか。また、既存塩ビタイルを除去とする場合、アスベスト含有材ということもあり、工程が嵩み工期内に工事が納まらない可能性があります。ご検討をお願いいたします。	不陸が生じない施工方法であれば他の工法も可とします。 なお、施工方法の如何に関わらず、既存塩ビタイルは除却しないこととします。
55	基本設計図書		基本設計に対してVE案CD案を反映したものを提案してよろしいでしょうか。	質問回答において認めた事項については可とします。
56	全体工程		全体工程について 資料-1に示す工場製作材料の中で、施工上必要な時期に納品するために最速での承認が必要な材料は、10月10日頃の発注が条件となります。 設計の検討時期がまったく無い状況での発注は通常不可能かと思われます。 工期に関する考え方をどうしたら良いかご指示をお願いいたします。	工期に関する考え方は、「No.6」の回答のとおりです。 発注者側としても工期が短いことは承知しておりますので、最大限協力します。その上で、参加者の最適な工期提案を求めます。
			以下、余白	